

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合情報セキュリティ基本方針

1 目的

本基本方針は、富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合（以下「本組合」という。）が保有する情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するため、本組合が実施する情報セキュリティ対策について基本的な事項を定めることを目的とする。

2 定義

(1) ネットワーク

コンピュータ等を相互に接続するための通信網、その構成機器（ハードウェア及びソフトウェア）をいう。

(2) 情報システム

コンピュータ、ネットワーク及び記録媒体で構成され、情報処理を行う仕組みをいう。

(3) 情報セキュリティ

情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持することをいう。

(4) 情報セキュリティポリシー

本基本方針及び情報セキュリティ対策基準をいう。

(5) 機密性

情報にアクセスすることを認められた者だけが、情報にアクセスできる状態を確保することをいう。

(6) 完全性

情報が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保することをいう。

(7) 可用性

情報にアクセスすることを認められた者が、必要なときに中断されることなく、情報にアクセスできる状態を確保することをいう。

(8) 個人番号利用事務系

個人番号利用事務に関わる情報システム及びデータをいう。

(9) インターネット接続系

ホームページ管理システム等に関わるインターネットに接続された情報システム及びその情報システムで取り扱うデータをいう。

3 対象とする脅威

情報資産に対する脅威として、以下の脅威を想定し、情報セキュリティ対策を実施する。

- (1) 部外者の侵入、不正アクセス、ウイルス攻撃、サービス不能攻撃等の意図的な要因による情報資産の漏えい・破壊・改ざん・消去等
- (2) 情報資産の無断持ち出し、無許可ソフトウェアの使用等の規定違反、プログラム上の欠陥、操作・設定ミス、故障等の非意図的な要因による情報資産の漏えい・破壊・消去等
- (3) 地震、落雷、火災等の災害によるサービス及び業務等の停止等
- (4) 大規模・広範囲にわたる疾病による要員不足に伴うシステム運用の機能不全等
- (5) 電力供給の途絶、通信の途絶、水道供給の途絶等のインフラの障害からの波及等

4 情報セキュリティポリシーの適用範囲

情報セキュリティポリシーの適用範囲は、本組合の全ての情報資産及び情報資産に接する全ての職員及び会計年度任用職員等（以下「職員等」という。）及び本組合の情報資産を取り扱う外部委託事業者等とする。

5 職員等の遵守義務

職員等は、情報セキュリティの重要性について共通の認識を持ち、業務の遂行に当たって情報セキュリティポリシー及び情報セキュリティ実施手順を遵守しなければならない。

6 情報セキュリティ対策

上記3の脅威から情報資産を保護するために、以下の情報セキュリティ対策を講じる。

(1) 組織体制

本組合の情報資産について、情報セキュリティ対策を推進する情報セキュリティ統括責任者を置き、各所属に課情報セキュリティ責任者を配置する。

(2) 情報資産の分類と管理

本組合の保有する情報資産を機密性、完全性及び可用性に応じて分類し、当該分類に基づき情報セキュリティ対策を実施する。

(3) 物理的セキュリティ

サーバ、通信回線及び職員等のパソコン等の管理について、入退室管理、盗難防止等の対策を講じる。

(4) 人的セキュリティ

情報セキュリティに関し、十分な教育及び研修を実施するとともに、職員等が遵守すべき事項を明確にし、情報資産の適正な取り扱いを徹底する。

(5) 技術的セキュリティ

アクセス制御、不正プログラム対策、不正アクセス対策、ログ管理対策等の技術的対策を講じる。

(6) 運用

情報システムの監視、ログの確認、情報セキュリティポリシーの遵守状況の確認等の対策を講じるものとし、開発又は運用、保守業務の全部又は一部について外部委託を行う場合は契約により情報セキュリティの確保を義務付ける。

情報資産については定期的にバックアップを取得し、災害発生時に速やかに復旧できる体制を構築する。

インシデント対応、情報セキュリティに関する事故が発生した場合、速やかに課情報セキュリティ責任者へ報告し、被害拡大防止、原因の調査、再発防止策を講じる。

7 情報セキュリティ監査及び自己点検の実施

情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証するため、必要に応じて情報セキュリティ監査及び自己点検を実施する。

8 情報セキュリティポリシーの見直し

情報セキュリティ監査及び自己点検の結果、情報セキュリティポリシーの見直しが必要となった

場合及び情報セキュリティに関する状況の変化に対応するため新たに対策が必要となった場合には、情報セキュリティポリシーを見直す。

9 情報セキュリティ対策基準の策定

上記6、7及び8に規定する対策等を実施するために、具体的な遵守事項及び判断基準等を定める情報セキュリティ対策基準を策定する。

なお、情報セキュリティ対策基準は、公にすることにより本組合の情報セキュリティに重大な支障を及ぼすおそれがあることから非公開とする。

10 情報セキュリティ実施手順の策定

情報セキュリティ対策基準に基づき、情報セキュリティ対策を実施するための具体的な手順を定めた情報セキュリティ実施手順を策定するものとする。

なお、情報セキュリティ実施手順は、公にすることにより本組合の行政運営に重大な支障を及ぼすおそれがあることから非公開とする。